



# 松本市図書館だより

平成27年 10月1日発行 第31号

編集・発行 松本市図書館  
〒390-0861  
松本市蟻ヶ崎 2-4-40  
電話/0263(32)0099



## 読書の秋

～2015年読書週間標語～  
「いつだって、読書日和」

## 読書週間



です。



10月27日～11月9日まで、

♪読書週間の始まりは・・・♪

終戦まもない1947年(昭和22)年、まだ戦火の傷痕が至るところに残っているなかで「読書の力によって、平和な文化国家を作ろう」という決意のもと、出版社・取次会社・書店と公共図書館、そして新聞・放送のマスコミ機関も加わって、11月17日から、第1回『読書週間』が開催されました。そのときの反響はすばらしく、翌年の第2回からは期間も10月27日～11月9日(文化の日を中心にした2週間)と定められ、この運動は全国に広がっていきました。(読書推進運動協議会ホームページより)

秋に  
おすすめ  
の本



『山とそば』 ほしよりこ/著 新潮社

「きょうの猫村さん」で人気作家となった、ほしよりこさんが松本・広島・鹿児島を旅し、松本の章では上高地や松本市内、安曇野を訪れています。他県の章ももちろん面白いですが、地元の人にはおなじみの店などが出てきて「本当に松本が好きなのだ」と思わせてくれる作品です。独特のイラストで綴られている各地の様子を読んでいると、旅に出たくなってきます。



『アーモンド入りチョコレートのワルツ』 森 絵都/作 いせ ひでこ/絵  
直木賞作家、森絵都さんの児童書ですが大人にもおすすめです。10代の少年少女の心の葛藤や、夢見ごちの雰囲気、そして不安定さがピアノ曲をテーマにして、3編描かれています。いせひでこさんの美しい装丁にも心惹かれる1冊です。



秋の行楽のお共に、  
秋の夜長に、図書館  
から是非お気に入り  
の1冊を、どうぞ♪

## ☆10月の図書館イベント☆

◆第21回松本市中央図書館図書館まつり  
10月24日(土)



①おはなし会  
時間：10:00～  
11:00～  
13:30～

②講演会  
時間：14:00～15:30  
講師：高樓 方子 先生  
定員：90名 ※要申込  
演題：読書の楽しさ・物語の魅力

◆リサイクル本配布

- 中央図書館 10月24日(土) 8:00～13:00
- 西部図書館 10月24日(土) 10:00～17:00
- 10月25日(日) 10:00～15:00
- 波田図書館 10月24日(土) 10:00～
- 10月25日(日) 10:00～
- 寿台図書館 10月25日(日) 11:00～

※詳細は各図書館までご連絡ください

◆全国読み聞かせキャラバン 2015in 松本

10月31日(土)

①読み聞かせ会  
時間：10:30～12:00(受付開始 10:00)

問い合わせ先：中央図書館 ☎32-0099

②子ども読書フォーラム

時間：13:30～15:30(受付開始 13:00)  
講師：増山 正子 先生(NPO法人まちだ語り手の会)  
演題：読書で育てる子どもの世界

◆大人のためのアロマ講座

10月17日(土)  
時間：10:30～12:00  
定員：10名 ※要申込み  
講師：小澤 賀世子 先生  
材料費：500円  
場所：本郷公民館1階工作室  
問い合わせ先：本郷図書館  
☎46-1262



◆ハロウィンのおりがみ教室

10月10日(土)  
時間：10:00～11:30  
定員：20名 ※要申込み  
場所：鎌田地区公民館(中会議室)  
問い合わせ先：西部図書館  
☎26-0341



◆秋のお楽しみ会

10月31日(土)  
時間：10:00～11:00  
内容：絵本の読み聞かせ・人形劇  
出演：劇団やまんば  
場所：梓川地区公民館(多目的会議室)  
問い合わせ先：梓川図書館  
☎76-2070



# 新刊のご案内



## 『好印象を与えるママ&パパの子連れマナー』

岩下 宣子／著 主婦と生活社 【599イ 所在館：中央 南部 本郷 空港】  
 子育て中は多くの人と関わる中、様々なシチュエーションでマナー問題に直面すると思います。当書では、①ママ友つき合い②SNSやネット③日常生活④レジャー⑤冠婚葬祭⑥季節行事といったテーマで69のシチュエーション別にポイントをわかりやすく説明しています。思いやりを持ってゆとりある生活をしませんか？是非一度お手に取ってみてください。

## 『眠れないほど面白い 警察24時』

北柴 健／著 三笠書房 【317キ 所蔵館：中央】  
 訓練から事件など警察官についてのリアルな情報が書かれています。捜査の裏側や珍事件、制服の下の意外すぎる素顔など色んな視点から楽しめます。テレビや小説でみる警察官との違いをぜひ確かめてみてください。



# 予約本ベスト5

平成27年8月15日～  
 平成27年9月15日受付

### 一般書

- 1位『火花』 又吉 直樹／著、文藝春秋
- 2位『あの家に暮らす四人の女』 三浦 しをん／著、中央公論新社
- 3位『君の臍臓をたべたい』 住野 よる／著、双葉社
- 4位『流』 東山 彰良／著、講談社
- 5位『なりたい』 畠中 恵／著、新潮社

### 児童書

- 1位『ママがおばけになっちゃった！』 のぶみ／さく、講談社
- 2位『かいけつゾロリのようにかい大うんどうかい』 原 ゆたか／さく・え、ポプラ社
- 3位『鹿の王 下』(還って行く者) 上橋 菜穂子／著、KADOKAWA
- 4位『鹿の王 上』(生き残った者) 上橋 菜穂子／著、KADOKAWA
- 5位『七夕姫は知っている』 藤本ひとみ／原作、講談社

## 図書館に聞いてみよう!



### 【今月の事例】

Q. 尺貫法より、長さを表す単位は“もんめ”でよかったか。また、尺貫法の本があれば読みたい。

- A. ア 「世界大百科事典12」(1988年/平凡社)  
 イ 「ニッポンのサイズ」(2003年/石川英輔・著/淡交社)  
 まず、“もんめ”という漢字がわからなかったため、辞書を使い調べたところ、漢字は「匁」と書くことがわかりました。  
 続いてアの資料の「尺貫法」のページに単位とその構成の表があり、匁は長さではなく「質量」の単位だということがわかりました。(722p)  
 イの資料“第2章 重さをはかる”(p63)では、尺貫法の取引が禁止になる昭和34年当時は、肉や魚の「はかり売り」が一般的であり、100匁当たりの金額を表示するのが量としても金額としても丁度よかった。との記載がありました。なお、1匁は3.75グラム。  
 以上のことから“もんめ”とは量を表す単位ということがわかり、アとイの資料を提供しました。

図書館には、調べ物のお手伝いをするサービスがあります。本についての問い合わせ以外にも、身近な疑問についてもお調べしていますので、お気軽にご利用ください。

編集後記

今年も読書の秋がやってきました。この機会に普段読まないような本を読んでみてはいかがでしょうか？  
 また、松本市の各図書館においてリサイクル本の配布を行いますので、ぜひご参加ください♪

### FMまつもと 今月の出演

10月7日(水) 12:40～  
 チャンネル：79.1MHz

※放送日等変更になる可能性もあるのでご了承ください

